

# つなげよう つながろう ふたばのわ

コミュニティ情報紙「ふたばのわ」は、  
町民皆さんとそれを支える全ての人を巻き込み  
それぞれの思いやあらゆる情報に  
共有・共感できる紙面をめざしています。  
月に一度、ふたばのわのページをめくって  
みんなで一緒に笑顔になりませんか。



表紙は双葉郡スポーツ交流大会・バレーボール(広野町)

- ▶ 集まれ!ふたばっ子2019(P2~3)
- ▶ 2種目で優勝!双葉郡スポーツ交流大会・双葉町交流会“ふるさとの集い”(P4~5)
- ▶ 特別企画展「双葉町のいまとこれから」(P5) ▶ スマイルフォト・情報掲示板(P6)
- ▶ お知らせ・双葉町伝統芸能保存プロジェクト(P7)
- ▶ 放射線モニタリング情報・ふたさぼミニコラム・ブログふたばのわ(P8)

■発行:双葉町秘書広報課(☎0246-84-5202) ■企画・編集:双葉町復興支援員(ふたさぼ)

インターネットでも つなげようつながろう ふたばのわ

f 町公式フェイスブックページ ▼  
<http://facebook.com/fukushima.futaba>

町公式ブログ ▼  
<https://futabanowa.wordpress.com>



# 集まれ！ ふたばっ子 2019

7月13日と14日の2日間「集まれ！ふたばっ子2019」が開催されました。

今年も栃木県的那須りんどう湖レイクビューと那須ハイランドパークを会場に、小学生、中学生、高校生等とその保護者75人が集まりました。

一日目は、クッキー作りなどの体験活動や、6つのチームに分かれてのオリエンテーリングなど、盛りだくさんのプログラムで子ども達の交流が行われました。二日目は、双葉町婦人会の皆さんとふたば音頭を踊ったり、遊園地でアトラクションなどを楽しんだりしました。1年に一度のふたばっ子同士の交流は今年も大いに盛り上がりました。



## わくわく!! 体験活動



### 3色クッキー

白・茶色・ピンクの3色の生地を使いオリジナルのクッキーを作りました。焼き上がりを想像しながら生地をハートや花の形などに成形。食べるのがもったいないくらい上手にできました。



### ナチュラルクラフト

こちらは本物の木の実や木の枝を使って可愛らしい動物を作りました。温かみのある自然素材でつくる表情豊かな動物たちは子ども達の宝物になりそうです。



### 小皿絵付け

真っ白な小皿に自分の好きな絵やメッセージを書いて世界にたった一つのオリジナル食器を作りました。大好きなキャラクターなどを描いて、お気に入りの一枚が出来ました。





閉会式では1日目に行ったオリエンテーリングの結果発表がありました。また双葉町婦人会の皆さんによるふたば音頭が披露され、子ども達や保護者の皆さんも加わり会場いっぱいに大きな輪をつくっていました。



日中は那須りんどう湖レイクビューを元気に歩き回った子ども達。和・洋・中と様々なメニューが並ぶホテルサンバレー那須のレストランバイキングで、家族や友達と一日を振り返りながら楽しく食事をしました。

## オリエンテーリング



那須りんどう湖レイクビュー全体を使って、スタートとゴールを含む全5カ所のチェックポイントを回るスタンプラリーが行われました。各チェックポイントでは双葉町に関するクイズが出題され各チームでポイントを競いました。

「食べることは非常に大事なことなので疎かにしないでほしいと思います」将来を担う子ども達への伊藤さんからメッセージです。

この日の講演会では、美しい自然あふれるふるさとへの思い、この地方ならではの四季折々の料理の説明のほか、母の味の一つであるぎゅうりのドブ漬けを講演会の参加者に振る舞いました。

伊藤さんは母の味を再現するにあたって大変だったことは、記憶を思い出すことですね。でも思い出すことができて、記憶を思い出すことは材料も違うし、一番違ったのは味噌の味でした。味噌は母親の手作りだったので話していました。



## ふるさとへの味を次世代に 伊藤政彦さん教育講演会

「生まれ！ふたばっ子2019」で保護者向けに教育講演会が行われました。この日講演を行った伊藤政彦さんは双葉町出身で、18歳まで15年間に双葉町で過ごしました。その後大学進学で上京、現在は千葉県でッキングスタジオなどを開いています。

2018年12月には、双葉町で過ごした幼少期の思い出や、ご自身のお母さんが作る懐かしい家庭の味を一冊の本にまとめ「伊藤さん家の母の味」として出版しました。

### ぎゅうりのドブ漬け



2種目で優勝!

# 双葉郡スポーツ交流大会

7月7日、広野町をメイン会場に双葉郡スポーツ交流大会が開催されました。当日は荒天により、野球とグラウンドゴルフの2種目が中止となってしまいましたが、双葉町はバレーボール、剣道、バスケットボールの3種目にエントリーし、それぞれ熱戦を繰り広げました。

特にバスケットボールは、震災後から参加チームが揃わず開催が見送られてきましたが、今大会から復活。コート脇で試合を見守っていた双葉町バスケットボール部代表、箭内充さんの「双葉町チームは26歳から60歳まで幅広い世代が所属していてチームワークの良さが自慢です」との言葉のとおり、この日行われたゲームでは抜群の連携で守りを固め、緩急をつけた攻撃でコンスタントに得点を重ね優勝を掴みました。新家大介キャプテンは「楽しみにしていたし、楽しかった」と満足の笑顔。こつこつと練習を続けてきた成果が十分に発揮された実りある大会となったようです。

そのほかバレーボールが大会3連覇を果たすなど、梅雨空を吹き飛ばす素晴らしい結果をおさめました。詳しい結果は町公式ホームページにも掲載していますのでご確認ください。



## 双葉町交流会

# ふるさとの集い

7月14日、神奈川県横浜市のレストラン「ローマステーション」でNPO法人かながわ避難者と共にあゆむ会の主催により「双葉町交流会」ふるさととの集い」が開催されました。

この日は伊澤史朗町長や金田勇副町長、いわき・まごころ双葉会の皆さん、関東近郊にお住まいの町民の方など約40人が集まり懇親を深めました。

交流会の中では、一人ずつの自己紹介や近況報告があり「家族みんなが健康でいることが一番の幸せ。そのためにも、こういった場でお友達を作り楽しい時間を過ごしたい」「皆さんの和やかな顔を見て、元気が出ました」と再会の喜びが次々と語られました。いわき・まごころ双葉会の石田翼会長も「今後も交流を深めながら、ふるさとと双葉を忘れないで欲しい」と皆さんに呼びかけるなど、現在お住まいの地域で新しいコミュニティが形成されていく中でも双葉町の繋がりを求め、一人一人がこの日を心待ちにしていたことが伝わってきました。

交流会の主催者であるNPO法人かながわ避難者と共にあゆむ会会長の山内淳さんは「町民の方が独自でこういったイベントを開催出来るのが一番望ましいが、私たちとしてもできる限り継続し、交流の場を提供できればと思っています」と話していました。





特別企画展

双葉町のいまとこれから

8/1より  
開催中

震災前の双葉町の営みや文化、そこに住んでいた人々が今どうしているのかを写真などで紹介している特別企画展「双葉町のいまとこれから」が、8月1日より中間貯蔵工事情報センターで開催されています。本企画展では、訪れた方に双葉町について深く理解していただくために、町公式 YouTube チャンネルで配信している動画のPRなどもしています。

双葉町の現状や復興に向けた取り組み、復興に対する町や町民の思いなどを、展示を通して多くの方に知っていただくことが、今後も続く地域再生の大きな支えになると考えております。

双葉町で起きた出来事に直接触れていただき、より一層町への興味・関心を寄せていただける内容となっており、今後も下記の会場と日程で順番に開催される予定です。町民の皆さんもぜひお立ち寄りください。

1 中間貯蔵工事情報センター

(双葉郡大熊町大字小入野字向畑256)

開催期間 ▶ 8月1日(木)～8月31日(土)、12月1日(日)～1月7日(火)  
 開館時間 ▶ 10:00～16:00  
 休館日 ▶ 日・月曜日(月曜が祝日の場合は翌平日)、  
 年末年始(12/29～1/3、1/5、1/6は休館、1/4は開館)  
 入館料 ▶ 無料

【実施協力：環境省】

2 東京電力廃炉資料館

(双葉郡富岡町大字小浜字中央378 旧エネルギー館)

開催期間 ▶ 9月1日(日)～10月31日(木)、1月8日(水)～2月29日(土)  
 (10月5日のふたばワールド開催時と前日、翌日は)  
 (展示がございません)  
 開館時間 ▶ 9:30～16:30  
 休館日 ▶ 毎月第3日曜日、年末年始(12月29日～1月3日)  
 入館料 ▶ 無料

【実施協力：東京電力ホールディングス】

3 リプルンふくしま

(双葉郡富岡町大字上郡山字太田526-7)

開催期間 ▶ 11月1日(金)～11月30日(土)、3月1日(日)～3月31日(火)  
 開館時間 ▶ 9:00～17:00  
 休館日 ▶ 月曜日(月曜が祝日の場合は翌平日)、  
 年末年始(12月29日～1月3日)  
 入館料 ▶ 無料

【実施協力：環境省】



# ふたばのわ スマイルフォト

～笑顔でみんなをつなげたい～



6月19日(水)  
社協いきいきサロン  
玉敷公園あじさい見学  
(加須市)



6月26日(水)  
ひまわり婦人学級  
救急救命講習  
(白河市)



7月7日(日)  
双葉郡  
スポーツ交流大会  
(広野町・檜葉町)



## 自治会等イベント

双葉町埼玉自治会(加須市)

9/8(日)、9日(月) ▶親睦旅行(群馬県)

双萩会(仙台市)

9/12(木) ▶研修旅行(山形県)

県北ふたば会(福島市)

9/13(金) ▶クロリティー大会  
(双葉町老人クラブ連合会主催)

各地の夏祭り納涼会については前号をご覧ください

## 情報掲示板

### イベント(その他)

双葉町敬老会

日時:9/20(金)

場所:いわき市八幡台 やまたまや

ふたばスポーツフェスティバル2019

日時:10/12(土)

場所:J-VILLAGE  
(ジェイヴィレッジ)  
雨天練習場

お問い合わせ:双葉町教育委員会 ☎0246-84-5210



# お知らせ

## 弁護士相談窓口

### 中間貯蔵施設に係る弁護士相談窓口のご案内(9月)

◆開催場所及び開催日時

**開催場所** 双葉町いわき事務所

**開催日時** 9月19日(木)[午後2時～午後5時]

◆申し込み方法

事前申し込みになりますので、右記の連絡先までご連絡をお願いいたします。

◆申し込み・問い合わせ先

建設課 復旧復興係 ☎0246-84-5209

受付時間 午前8時30分～午後5時15分(平日)

## 情報

### 個人版私的整理ガイドラインのご案内(福島財務事務所)

東日本大震災により被害を受けられた皆さまへお知らせです。ガイドラインを利用することにより、震災前からの住宅ローンなどが免除されます。※債務の免除には、一定の要件を満たす必要があります。

#### 利用するメリットとして

①生活再建に必要な資産(500万円(上限)・義援金等)は手元に残せます。

②弁護士などの登録専門家が手続きをサポートします。また、国の補助により弁護士費用はかかりません。

③債務整理したことは個人信用情報として登録されません。

●詳しい内容は、下記に問い合わせください。

一般社団法人 東日本大震災・自然災害被災者債務整理ガイドライン運営機関  
コールセンター▶☎0120-380-883(受付時間:平日午前9時～午後5時)



双葉町の記憶と記録を未来へ

### 双葉町 伝統芸能保存 プロジェクト

4

連載4回目、今回ご紹介するのは、じゃんがら念仏踊りです。

じゃんがら念仏踊りはお盆に行われる、太鼓や鉦を打ち鳴らしながら踊る伝統芸能で、通称「じゃんがら」と呼ばれています。主に新盆の家庭を廻り、その年に亡くなった方を供養します。

起源は諸説ありますが、江戸時代前期頃、いわき市で発祥し、江戸時代終期頃にいわき市より双葉町へ伝わったとされています。

双葉町は、じゃんがらが伝わっている地方(船引町近く、北茨城市)では、北限にあたります。町内では石熊地区と山田地区で継承されていました。現在は山田地区のみが活動しています。

山田のじゃんがらは、演奏のテンポが早く、歌や手踊りがない事が特徴で、じゃんがらを研究している方は、古い特徴を残しているのではないかと分析しています。

双葉町伝統芸能保存プロジェクトは、双葉町の各地域に伝わる伝統芸能をデジタル映像等で記録する取り組みです。地域の人々が長い時間をかけて作り上げ受け継いできた伝統芸能は、地域の結束力を高める要素でもあります。故郷の伝統芸能の維持・発展を町全体で考え、次世代に良い形で残すことができる環境・仕組みづくりをせむ町民皆様のお力添えをお願いいたします。

元々、成人男性だけでグループが結成されることの多いじゃんがらですが、近年では女性や子どもも多く参加しています。震災後、一時的に7人まで減少した山田芸能保存会も、現在は女性や小・中学生が多く加わり精力的に活動しています。また、双葉中学校と連携して後継者の育成などにも力をいれています。

お問い合わせ

双葉町教育委員会  
☎0246-84-5210  
双葉町復興支援員(ふたさほ)  
☎080-2847-0074  
(小松)



# 放射線モニタリング情報

## 福島県内 (単位: $\mu\text{Sv}/\text{時}$ )

令和元年7月19日

- ① 福島市 北幹線第二応急仮設住宅 …… 0.12~0.19
- ② 郡山市 日和田応急仮設住宅 …… 0.10~0.21
- ③ 郡山市 喜久田応急仮設住宅 …… 0.08~0.52
- ④ いわき市 南台応急仮設住宅 …… 0.05~0.06
- ⑤ 福島市 県北保健福祉事務所 …… 0.14
- ⑥ 郡山市 県郡山合同庁舎 …… 0.08
- ⑦ 白河市 県白河合同庁舎 …… 0.07
- ⑧ 会津若松市 県会津若松合同庁舎 …… 0.06
- ⑨ 南会津町 県南会津合同庁舎 …… 0.04
- ⑩ 南相馬市 県南相馬合同庁舎 …… 0.07
- ⑪ いわき市 県いわき合同庁舎 …… 0.07



## 双葉町内 (単位: $\mu\text{Sv}/\text{時}$ )

地区	地点	平成24年 4月1日	令和元年 7月19日
新山	新山公衆トイレ脇公営駐車場	—	0.45
新山	新山公民館	—	0.18
新山	双葉町歴史民俗資料館	—	0.22
新山	双葉南小学校	—	0.18
新山	双葉中学校	—	0.18
新山	県立双葉高等学校	—	0.22
新山	中央公園	—	0.23
下条	双葉総合公園	2.60	0.65
下条	双葉町役場	—	0.22
郡山	郡山公民館	1.48	0.34
細谷	細谷公民館	2.31	0.41
三字	三字公民館	2.53	0.77
山田	山田農村広場	24.47	4.06
石熊	石熊公民館	12.10	1.96
長塚	双葉町体育館	6.25	1.00
長塚	長塚二公民館	3.26	0.27

地区	地点	平成24年 4月1日	令和元年 7月19日
長塚	双葉町青年婦人会館	—	1.66
長塚	町西住宅	—	0.19
長塚	JAふたば北部営農センター	—	4.77
長塚	双葉北小学校	—	0.57
長塚	ふたば幼稚園	—	1.30
長塚	双葉駅北側駐車場	—	0.33
長塚	双葉町児童館	—	0.24
羽鳥	上羽鳥	1.89	0.45
羽鳥	羽鳥公民館	1.73	0.42
寺松	寺松公民館	3.46	0.93
渋川	渋川公民館	1.48	0.39
鴻草	北部コミュニティーセンター	4.30	0.64
中田	中田公民館	0.77	0.20
両竹	両竹公民館	0.54	0.09
浜野	浜野公民館	0.34	0.06

原子力規制委員会ホームページより

※全国及び福島県の空間線量測定結果については原子力規制委員会ホームページでご覧になれます。▶<http://radioactivity.nsr.go.jp/map/ja/>

## ふたさぽミニコラム

6月から双葉町復興支援員として勤務しております、宮本真澄(みやもとますみ)と申します。入社して1カ月、ようやく仕事にも慣れてきました。私自身はいわき市好間町在住で、出身も同じく好間町です。小学生の息子と共に、日々ポケモンGOをしながら市内のあちこちを歩き回っています。これから夏本番、より一層体力をつけて、元気な顔で皆さまの元へ取材に行きたいと思っておりますので、気軽にお話しいただけたらとても嬉しいです。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。 宮本 真澄

## 文字と写真でコミュニケーション ブログふたばのわ

今月皆さんに読んでもらいたいブログは「床上のニューススポーツ」はなみずき婦人学級フロアカーリングです。

7月11日、埼玉県加須市にある騎西総合体育館ふじアリーナで、はなみずき婦人学級の皆さんがフロアカーリングに挑戦しました。

フロアカーリングは氷上のカーリングと同様にストーンを送球し、各チーム得点を競う競技です。

ブログでは大いに盛り上がった当日の様子をご紹介します。ぜひご覧ください。

「床上のニューススポーツ」はなみずき婦人学級フロアカーリング  
 投稿者: 宮本真澄  
 7月11日、騎西総合体育館ふじアリーナで、はなみずき婦人学級の皆さんがフロアカーリングに挑戦しました。



ふたばのわ、色紙のチームに空けて行いました。床上のカーリングは本音で、勝負熱な雰囲気でも盛りあがり、観客席にも熱い声援が聞かれました。